



学校は、今...

Pick up

神戸小学校

▶ <http://www.city.tahara.aichi.jp/school/kanbe-e/>



田原市では、外国人のALT(英語指導助手)が、国際理解教育の一環として小学校の英語活動や中学校の英語の授業に参加しています。今回は、英語活動に積極的に取り組んでいる神戸小学校をご紹介します。

SCHOOL REPORT ④ 国際理解教育への 取り組み



外国の人と友だちになりたい

Let's Enjoy English ~あいさつをしよう~

英語活動の合言葉は「BIG VOICE(大きな声で)」、「BIG SMILE(笑顔で)」、「EYE CONTACT(目を見合って)」、「BIG ACTIONS(大きな動作で)」です。英語活動に歌やゲームを取り入れ、楽しくわかりやすく学ぶなかで、進んでコミュニケーションをとろうとする気持ちが育っています。

▶英語であいさつできたよ!



自分の気持ちを英語で伝えたい ~レッツゴーショッピング~

買い物をするスキット(英語での寸劇)を通して、英語での会話を練習しています。神戸ドル(手作り紙幣)を使って買い物をすることができたり、自分の思いが伝わったりしたとき、子どもたちはとてもいい顔を見せてくれます。



▶神戸ドルで買い物しよう!

●指導課 ☎ 23局 3679



英語でもっと遊びたい ~「Go Fish ゲーム」~

子どもたちが英語に意欲や関心をもつために、教材の開発や改善を行ったり、ゲームを取り入れたりするなど、さまざまな工夫をしています。英語カルタを使った「Go Fish ゲーム」や「What's missing?ゲーム」を授業に取り入れたところ、「もっとやりたい!」と子どもたちは大満足です。今では放課になると、英語コーナーで子どもたちの遊ぶ姿が見られるようになりました。

- ※1 「Go Fish ゲーム」…カード合わせゲーム。カードがなくなったら勝ち。
- ※2 「What's missing?ゲーム」…隠されたカードを何か当てるゲーム。